

淨寫

檢合

川名浦
會針

發付

長官

次官

録

局長

印

参事

録

主査

印

属僚

七月廿三日

命以奉之在案取調仰為裁也

艦隊十七号

海軍生徒丸田秀實并伊藤海軍少將瑞

英之儀之有別託案之角ハ電信ヲ以テ本村公

使古湯中相威度此殿及津依親也

明治三十八年

七月廿三日

海軍

外務省御台

五十八

海軍

官

0783

別記案

海軍主役久田ハ尚ホ英國ニ滞留スヘシ伊藤
少将モ甲鉄艦新規注シ又之事件アリ尚
ホ英國ニ滞留スヘシ本邦義兵農高裕規
モ協議済ナリ委田ハ去ル廿日當地出度
シタル宮原大機侯士^{持統}青竹簡ニ付テ美知スヘ
シ

淨寫

校合

川原清
會録

發付

長官

次官



局長



参査

主査



属僚

七月廿三日

別紙英國之電報及譯供電時之就令ハ

何分之法詮議奉仰也

船中ハサカ譯ナリ

エラナルヲ難ク名ニ購入ニ決セハ予ハ丸田ヲ滞留

セシメテワリ希望ス久同人ハ次周(此処京語復重)ニ英

國ヲ出費スルナリ

大正八(一九一九)年七月廿日

倫敦

(差出人 名ナシ伊藤ナリ)

五十九

五

五

五

0785

Delivery Form

Imperial Government Telegraphs.

D

Station Makane Date 21st/7 1883

No 4461

Given in

London

Date 20th/July 1883 10¹⁵ PM

Kaigunkis
Tokio

If esmeralda decided I wist let
maruta stay he leaves england
week week after.

海軍省 海軍部

0786
0787

海軍省 海軍部

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

Delivery Form

Imperial Government Telegraphs.

D

Station Makabane Date 21st/7 1883

No. 4461

Given in Saniton

Date 20th/July 1883 PM 20th PM

Kaigunkio

Lokio

If esmeralda decided I wist let
maruta stay he leaves england
week week after.

海軍省

0786
0787

淨寫

校合

川名簿
登録

發付

長官



次官



局長

参事



八月十八日

主査



属僚

別部事務公使電信文中不簡ノ諸辭ニ付別裁
通拂在外務省記名申越我數其者ニ依
ノ如ノ相成等ニ付更ニ全文ヲ譯レ供
電覽

譯

エスノラダ房ノ売却ニ付會社ト智利國政府トノ間
不意ノ葛藤ヲ生レタル旨アリムストロング
リ未タ其他ノ詳報ヲナサス

六十

海軍省

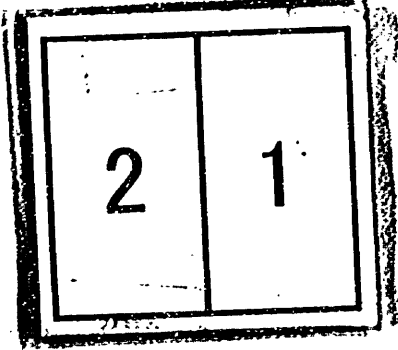
0788

林 昭 陳 者 友 月
廿 五 日 附 雲 狀 展
和 百 十 五 年 三 月
外 務 省 海 軍

六十一

0789

分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 版 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

假取ニ事及直事

市有ハ作書信ニ

中朱印加

工多「I never to know」
信

辞ニ事及直事

with further report ...

存分直事

信

信

信

0790
0791

中
朱
錦
加

王
後
"I never to him",
徳

様
"not provided"

with further report "not"

存
名
為
此
所
了

生
子
文

月
廿
二

抄
名
外
務
省
文
書

原
田
海
軍
少
将
文
書

急

淨寫

校合

四ノ島
貸録

録付

長官

次官


局長

参事


八月廿七日

一書


馬原

トスヲラルダ馬
森公使電報ハ務有リ
高覧ヲ就ス
議也

譯

出スノランダ馬ノ賣却ハ
智利國政府
ヨリ申越シタリ

六十二

0792

別部外務卿吉田達吉、加藤字ヲ喜義殿ニ不
分明ナリ目下閣会中ノ趣ニ付何分ノ通報有
ル上否得可傳電見ル

ハ十三年

ハ月二十三日^{午後}四時十分

本林

東京外務省

刊上

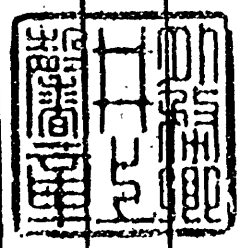
電報第一五號

津 艦工スミラルダ 辨責貢ノ義ニ付智利國
政府トアルムストヒシグ會社トノ間ニ葛藤相生
ハ會社ヲ申出ノ趣ニ関シ木林公侯ヨリ別帝
策文ノ通り電報有クハ間在馬差違也

十二年八月廿五日

外務卿井上毅

海軍卿川村純義殿



近ク在電文中加綿ノ語辭ニ係ル
ハ誤謬ノ標被依ノ間目下閣會中付四
報次外書可申進也

明治廿六年

六十三

ト 務 省

0794

copy

0795

Imayo
Yasunaka, Tokio

Armstrong writes me
unexpected difficulty has occurred
between them and Chile Government
regarding the sale of Esmeralda.
France to hire

Mori

Aug 23 '13 4:40 pm.

浄寫

校合

四ノ部
登録

張目

長官

次官

局長

参事

上書

馬原

八月廿七日

別紙森公使電報外務省より送附付也
譯ニ供電覧抄也

譯

エスノラルダ号ニ関スル談利ハ目下相整ハザ
ル旨、アームストロングより報告セリ、委細ハ米
國郵船ニ托シ報道ス

ハ十三日

六十四

海軍省

八月

0796

海軍省

八月廿六日倫敦電

森

東京外務省

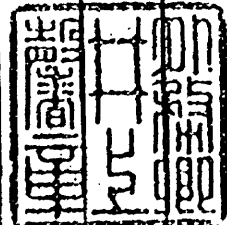
井上

0797

電親展第一二二號

耳 聴 三 ス ノ ル カ 号 燐 入 談 判
目 下 破 法 三 十 七 日 交 付 申 事 業 未 済
三 日 三 日 所 業 交 付 申 事 業 未 済
三 日 三 日 所 業 交 付 申 事 業 未 済

三 年 一 月 廿 五 日 三 日 三 日 三 日



海 牙 川 和 紙 美 殿

船 中 三 十 七 日

六 十 五

ト

各

省

0798

Inaige

Gaimusho, Tokio.

Armstrongs report
negotiations for Esmeralda failed
at present. Details by American
mail.

Mori

August 26th '13

0799

淨寫

校合

件名簿
登録

発行

長官



次官

局長



参事



属僚



九月十八日

智利國軍艦エスノランダ号法購入之旨ハ別紙
森公使電報ニ通シ付法属案等左ニ取討
仰高裁也

法属案

智利國軍艦エスノランダ号購入廢
止ニ致シ付法属案等左ニ取討

署チ智利國政府ヨリ英國アムストリック會社へ
及注父鉄鋼製軍艦エスノランダ号法購入

六十六

毎

頁

八月

0800

入る我ハ同船と未考ハ日二十九日の以テ決裁
可相成ルハ自勝約取結力等早速本林公使へ
致通達其処今般機ニ該國政府ト同會社ノ
間ニ葛藤ヲ生シ終ニ同船ハ該政府ニ都合ラ
ルテ賣却セラルト決定其趣同公使ヲ申
越右法購入ニ義ハ談判行函案其案以
般法面仕其也

十二年九月より

海軍卿

左大臣宛

追テ本父昇艦ノ代艦海軍省法面又と我ハ
更ニ可同出務案其般機念申添り也

大藏省法通勝案般機を平テス

智利國軍艦ヲ多クナルヲ考購入ニ付代價仕松
力等需ヲ以該照會ヲ致ス以テ該受今般
同國政府、教令ヲ以テ在売即セリル日、決定
シ隨テ回艦購入スルハ廢止該案増設法
心得テテ申進サレ也

十三年九月十九日 海軍卿

大藏卿 亮

主船 海軍卿 向テ該直陸案總分ヲ示ス
智利國軍艦ヲ多クナルヲ考購入ニ付代價仕松
力等需ヲ以該照會ヲ致ス以テ該受今般
同國政府、教令ヲ以テ在売即セリル日、決定
シ隨テ回艦購入スルハ廢止該案増設法
心得テテ申進サレ也

十三年九月十九日 海軍卿

六十七

二六五

0802

海軍省

會計局長

主計局長

兵器局長

速記

0803

事つと加得し一
行方難了解し
新し直了事終
雪所心子言
申し合言新
るは月十日
九月十日
柳谷澄子
西田孝次郎

0806

船分三平

七十

Same price and foamned

母軍省

0807

淨

後台

作已簿
錄錯

發付

長官

次官

句法

参 商

月八日

上
卷



属障

昨日着森公使電報中不辭，諸口外務
省工法間合案方，取調仲高裁務必

案船廿九年

軍艦製造之費、自本邦公使電報電親
度第一二三等、以て法、同、日、の、毎、日、の、額、を、
法、院、に、在、在、中、法、加、給、二、法、に、法、商、有、
以、解、難、法、院、案、在、至、急、其、同、法、院、合、
法、院、の、法、院、有、法、院、及、法、院、有、

七十一

一

12

八

江 軍 省

71

淨寫

校合

付録

發付

長官

〇〇〇〇

次官

局長

参査

九月

十七日

別冊委員便電報なる得しを此電覽に

譯

智利公政府ハ政署上ノ理由ニ依リ

ヲ賣却セザルニ決ス故ニアリノストロングハ同

様ノ新艦ユニグレド及リアリド形ヲ製造セシ

フツ申出タリ

千八百九十三年九月六日

森

東京外務省井上

七十二

海軍省

0810
0811

發付

偶寮

九月七日

院

ンダ

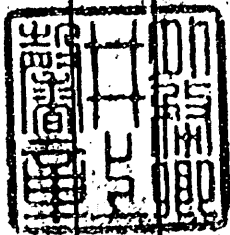
クハ同
名迷

省

0810
0811

存文ユニゾド反フテウドノニ字ハ存文加線
ノ字ニレテ不明、有、船名、ニアラザルヤト
奉存抄付た、仍、此、建テ所、御、入、マ、申上、我

成星海
 子白子丸
 子解
 學術同信
 子書少石
 子友子友
 子
 各
 小
 育



0812
0813

別紙英譯文不明

[illegible]

0814

copy

0815

Inauguration

Gaimusho Tokis.

On political grounds
Chili having decided not to sell
Esmeralda, Armstrong offer to
build new similar vessel unisoned
and powered type.

Mori

Sept 6 1883

YTB



淨寫

校合

門名簿
登録

發付

長官



次官



局長



参査

主査



属僚



九月十七日

別紙主船局函佐双少近司報告供電見慈

七十五

海軍省

0816

主船第三千五百五十三号ノ十七

正スルガ事難ニ候モ此致事通司ヨリ

来書ニ付御届

ナリ一國軍艦上ノミナリ日ノ所屬能難去他ノ事
早ニ裁示御成通ノ様致事通司ヨリ申上ル事無
届仕度也

主船七六

十三年九月十七日

海軍少將松村貞良



海軍少將松村貞良殿

御書三十四

七十六

海軍省

0817

[illegible]

海軍

0818

海船主船の長は長官、内務省

一編百十の國軍機密を知らしめ、御買入の御書と相
成りたる其條約を一見せられ、設使所屬の臣類が要
用なきものなりければ華廷差出申上る間御覽可被下るを
記載し、その内中某元收りて我公告之六月八日の條
如般の條約ありは傳ふに當り得る事候共、御達より
只三條の條約ありは向より傳ふ事知可被下り、又該
條約あり、東宛の台條約、此指上トシテ記載し、その意
共、少生ノ事、聞及、其處へ取寄下と申す御座敷共、
其邊を慶リカールトロシト社及寺門、嚴別戒律より
通解するに差支しまふ所、御覽請可被下り、尤も
通例、其旨六七ト記し、力難く、由り御座敷共

海軍省

他品貴重事一付海軍省司付事務可
被下

0820

知里国軍艦工ズンター諸條約書中
船体所屬を要角たるノ、箇條を改革

船体、金換標ハを、通リ完全ニシ

其ノ、廣闊ハセ、通

金舳ノ、女リあるハ、フー

幅 四拾ハ、フー

上中核ノ、竜骨迄、彈リ、拾ハ、フー

ニ、フー

吃水深 拾ハ、フー、六、フー

排水積 凡、ハ、フー、白、噸

船、以、螺、旋、リ、室、馬、力、納、ハ、中、五、百、匹、ノ、對、独、立、機

七十八

海軍省

0821

成機動より運轉ス

船ノ算上速力ハ凡テ大砲其ノ他ノ重量ヲ積乗セ
テ多時捨セ脱離シ進行スルハ傳ヒテ進行ハ英國海
軍規則ニ準リテ試験スモノナリ

各座席ノ最大積乗ノ噸ニシテ内四座噸ハ定見用ニ
テ其ノ噸ハ預備トシ其ノ預備ノ倍モノハ上ノ噸計船
ノ重量中ニ算入ス

汽罐ハ燃料力孔ヲ亦多ク有ルヲ適量氣罐四座ノ
成リ動壓力カ倍リテ試験セシモノナリ

蒸氣機ノ律大砲及ヒ蛇器ノ水力機 電氣燈器
及ヒ蒸氣器ノ爲メ少ク補物汽罐ノ倍ナリ

補物機動ハ中央氣罐ノモ運轉スルヲ得ル様様ナク
シ

俄國汽罐又と武庫へ金ノ水線ノ下ニ置キ其ノ水線下
 鋼甲板ヲ以テ覆ハシ其ノ板ハ俄國又と汽罐ノ上ニ置キ一
 イレチミシテ各端ハ中ニイレチヤリ
 俾國又と汽罐ハ預ホ之ヲ防衛スルニ水ノ下中板より敵等
 入付ルニ爲度リ積ミ冬ノ積雪ヨリ入
 艦ハ擡形トナシ可及的強固トシ衝撞ヨリ起ル傷害ヲ
 防衛スルモノヤリ
 鋼ヲ擡キ擡般或ハ爲度リ水中ニ引揚スルニ便ナク
 爲度リ積ミ冬ノ積雪ヨリ入
 ハ中板力ノ電氣モ及射機モ他完全トスルモノナリ
 艦内ハ機械ヲ裝置ス
 中板力ノ電氣モ及射機モ他完全トスルモノナリ
 艦内ハ機械ヲ裝置ス

0823

艦艇ハ之艘トモ艦長ギツグーゲンギーニガッタニホーレンザ
ト一艘

大艦ハ同第ハ艦ハ同タト中央續江及第一續江
及前後中トモ凡ヘテ備ヘシ

新艦ハ之艘トモ艦長ギツグーゲンギーニガッタニホーレンザ
ト一艘

信威艦ヲ其ノ他ノ艦ヲ羅針トモ他動不動トモ凡
ヘ英國ノ同等同種艦艇ニ備ヘカニモハセテ武器ヲ

備クノ外是等備ヘ置クヘシ

武器ハ之ノ通ノ完全ニ備ヘシ

其門 新艦ハ之艘トモ艦長ギツグーゲンギーニガッタニホーレンザ
ト一艘

其門 新艦ハ之艘トモ艦長ギツグーゲンギーニガッタニホーレンザ
ト一艘

丸重量八十斤、望相筋と十四斤、極度なるモノヲ中央極
 軸、自轉中ニ備へ、法則ニ據へ、所々
 門、此ノエスウイツク式、連度、其ノ重量各々
 約百斤ノモノ
 門、最新式ガトリ、ジマニシ、記ヲ備へ、
 此、此、頓砲、般鉄、極軸、中ニ上々各法、如る、極度、孤
 線、上、亦、後、自由、變、射、を、為、一、部、ニ、接、續、動、を、
 此、是、ハ、水、力、機、械、ノ、以、テ、運、用、を、
 門、連、室、砲、ニ、橋、上、枕、状、臺、上、ニ、接、又、タ、同、様、室、ノ、小
 蓋、等、此、も、備、置、を、
 ガ、トリ、と、グ、砲、ハ、上、中、極、に、接、而、シ、中、蓋、等、此、も、ト、グ、
 此、も、之、ノ、据、付、を、為、シ、暗、孔、ヲ、備、へ、
 此、車、又、ト、車、付、と、ホ、タ、備、へ、ガ、トリ、と、グ、砲、ヲ、陸、地、ニ、運

海軍省

[illegible]

御用掛鉢式一説

山縣徐雲課表

舊式砲ハ調製ノ上ニ個輻ヲ覆ヒモリテ新式砲ハ柔調
製ヲ個輻ノ外ニ括弧ノ又タ金特ノ外ニ括弧ノ外ニ
ノ故ニ強カリ増カシテ重量ヲ減ス
此ノ砲ノ重ハ口徑ノ二十倍然レテ倍々拾イニタク
ウロ、グランド砲ハ其重ハ口徑ノ拾倍ナリ
右ノ説明ニ準テ舊新兩式ノ區分ヲ明ニ解難
相成マシテ猶ホ御尋問相成速ニ御回答可申上ノ項
目

フルホーニ海陸軍クラウグニシテ

千八百八十三年七月也

エス、ダブル、ブリック、カンド

サソウ君様下

御掛鉢武一歌

山縣傳國謝表

八十二

活祖 24m

0829

淨寫



檢合

川名滿
發同

發月

長
次官

次官

荷上



参事



九月廿四日

一書
村上

属際

別紙裁決之趣之程に左案取附申高裁可

申請有依依案能并上

当省生迄北田務官之要出表之旨自森公
使電報電親展分一三二号之法同付表
防部悉其就之在ノ趣意ヲ以テ通電海軍
及案別ノ通法電法下中申事致好
段及依依也

八十三

0830

九田ハ直ニ帰朝スヘシ筑城艦ハ去ルナリ日
無事到着セリ

去年九月十四日海軍省
外務省

0831